

地域力向上支援補助金事業

令和 6 年度事例

令和 6 年度事業実績

補助事業区分	団体名	事業の名称	総事業費 (補助額)
チャレンジ事業	津軽石駅にぎわいクラブ	地域の環境美化事業	253,070円 (250,000円)
チャレンジ事業	旧赤前小学校利活用検討委員会	旧赤前小学校を利活用するための 地域主体の事前事業	328,336円 (250,000円)

R6チャレンジ事業

事業の名称

地域の環境美化事業 (補助金250千円)

団体名 津軽石駅にぎわいクラブ

実施期間 令和6年4月10日～令和6年12月17日

事業の目的

- ・地域住民が利用している駅前の公園や駅舎周辺の広場、線路沿いの市道の草刈り作業を実施し、周辺の環境整備を努める。

事業の内容

- ・駅前周辺施設、市道の草刈り・立木の剪定

事業の成果

- ・駅周辺の草刈りや花壇の整備をすることで、三陸鉄道利用者にも良い印象を持ていただいた。
- ・津軽石駅は無人駅であるがテレビで放映されたことで、関東周辺からの観光客が多い。駅待合室のノートには、ホームや待合室がきれいといった感想の記載があった。
- ・駅周辺の草刈りをするので、ペットボトルやゴミを捨てる人が少なくなった。今後も駅周辺の環境整備に努めたい。
- ・草刈り作業に手伝う住民が増えてきた。



津軽石駅付近の草刈り作業

R6チャレンジ事業

事業の名称

旧赤前小学校を利活用するための 地域主体の事前事業（補助金250千円）

団 体 名 旧赤前小学校利活用検討委員会

実施期間 令和6年7月30日～令和6年9月9日

事業の目的 ・2023年3月に閉校した赤前小学校を地域交流・防災などの拠点として活用するため、研修会や試験的なイベントを開催し、学校利活用の可能性を検討する。

事業の内容 ・「あつまれ！みんなの赤前小！ファミリーわくわくフェスタ 2024」の開催（屋台、産直、クラフトイベントの実施）

事業の成果 ・8月31日、9月1日、2日間の開催としていたが、台風の接近により天候に恵まれず、急遽イベント規模を縮小し開催した。来場者は家族連れが多く、2日目には天候も回復し、2日間で延べ1700人以上の来場者があった。
・室内イベントでは、津波模型の展示のほか、宮古アマチュア無線クラブの協力のもと無線体験を行った。無線体験等を通じての非常時の備えの必要性を広めることができた。



無線体験



イラスト体験の作品展示